

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年08月10日

計画の名称	播磨町における循環のみちの実現(3)(防災・安全)(重点計画)												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	播磨町												
計画の目標	豪雨による市街地の浸水防止や地震に強い下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,846	A	1,846	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	下水道による都市浸水対策の達成率を64.8%(R2)から66.0%(R6)に増加させる。 下水道による都市浸水対策の達成率 浸水対策完了済み面積(ha)/浸水対策を実施すべき面積(598ha)	65%	66%	66%
2	本荘雨水ポンプ場について、平成28年度に策定した長寿命化計画に基づき、改築更新を進める。 雨水ポンプ場における長寿命化計画に基づく改築更新率 長寿命化計画に基づく改築更新工事完了ポンプ場数(箇所)/長寿命化計画に基づく改築更新工事を実施すべきポンプ場数(1箇所)	0%	100%	100%
3	浜田雨水ポンプ場について、播磨町流域関連公共下水道事業計画に基づき、新設整備を進める。 雨水ポンプ場における播磨町流域関連公共下水道事業計画に基づく整備率 事業計画に基づく整備済みポンプ場数(箇所)/事業計画に基づく整備すべきポンプ場数(2箇所)	50%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業



基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	播磨町	直接	播磨町	管渠(雨水)	新設	古宮第5排水区(雨水渠)	雨水渠 U1400×1100～1400×1100 L=110m	播磨町						23	-	
	A07-002	下水道	一般	播磨町	直接	播磨町	ポンプ場	改築	本荘雨水ポンプ場(長寿命化・耐震化)	ポンプ場施設 改築更新	播磨町						106	策定済	
	A07-003	下水道	一般	播磨町	直接	播磨町	ポンプ場	新設	浜田雨水ポンプ場(新設)	ポンプ場施設 新設	播磨町						1,717	未策定	
												小計						1,846	
												合計						1,846	



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	40.1				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	40.1				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	40.1				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



計画の名称	播磨町における循環のみちの実現（3）（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	令和2年度～6年度（5年間）	交付対象	播磨町



凡 例	
	全体計画区域
	下水道法による事業計画区域

整備予定箇所の色分け	
	新規（赤）
	改築（緑）



計画の名称	播磨町における循環のみちの実現 (3) (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和2年度～令和6年度 (5年間)	交付対象	播磨町

凡 例	
	全体計画区域
	下水道法による事業計画区域

整備予定箇所の色分け	
	新規 (赤)
	改築 (緑)



事前評価チェックシート

計画の名称： 播磨町における循環のみちの実現（３）（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 下水道の諸計画（下水道事業計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 必要性という観点から事業内容、整備個所の位置づけが設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標が住民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○

